

「サッカーを愛する皆様へ」

サッカーを愛する皆様こんにちは、いや、はじめましてのほうがいいでしょうか？

このたび、満を持してこのコーナーにコラムを寄稿させていただくことになりました。

実は、昨年よりコラムの依頼をいただいていたのですが、やりますといったもののなかなか手が回らずにいました。申し訳ないです。しかしながら、きりのいいところで今年から「最低月一」を目標に更新していきたいと思っています。

現在私が住んでいるのは、ニュージーランド第一の都市オークランドです。そうです、私はまさに WYNRS 発祥の地にいます。オークランドは海と山の緑に囲まれた美しい町です。ただ、ロード・オブ・ザ・リングからイメージするような町というよりは、オークランドはニュージーランドにありながらかなり都会です。そんなオークランドよりさまざまな話題を提供しつつ、サッカー愛にあふれたコラムを書いていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

最初ということで、まずは簡単な自己紹介から。

私自身、幸運なことに大学を卒業した年、1993年が記念すべきJリーグ元年でした。その年にJEF(当時市原)に入団し、その後ベルマーレ、サンフレッチェ広島と渡り歩き、当時所属していたサンフレッチェのアシスタントコーチのトム・セルマーニ氏の誘いのもと2000年、当時シドニーオリンピックで盛り上がっているさなか、オーストラリアリーグに移籍をしました。当時、オーストラリアのプロリーグはNSL(ナショナル・サッカー・リーグ)といい、これは現在のA-League(一昨年スタート)になる前身のリーグです。

昨年カズさんがシドニーFCでプレーをしたのは記憶に新しいですが、おそらくJリーガーがオーストラリアリーグでプレーをしたのは、私が一番最初だと思います。これは、自分の中ではかなり誇りです！

そのオーストラリアのチームで一年間プレーをした後まず思ったのは、「海外の生活ってなんて楽しいんだ！！」でした。そして、「もっと長くこっちにいたい！！」と思っていたところ、所属していたチームともうひとつ、当時から1チーム、ニュージーランドからA-Leagueに所属しているチームから次のシーズンの契約のオファーをもらったのです。

実はこのニュージーランドのチーム、僕が以前所属していたJEFと一緒にプレーをしていたルーファー氏がGMをしていたこともあり、彼から熱心なオファーをいただいたのです。どちらのオファーをとってもありがたいものだったのですが、やはりルーファー氏からのオファーということともうひとつ、当時の自分は31歳、年齢的にも現役キャリアを終えた後のことも考え始めていた時期だったのですが、ルーファー氏からのオファーは現役をやりながらもあいている時間に彼のサッカーアカデミーを手伝ってほしいというものでした。その彼のサッカーアカデミーそれがWYNRSです。それだけでも、自分にはとても魅力があり彼からのオファーを受けようと思っていたのですが、実はシーズン終盤のアウェーの試合でニュージーランドに来た際、彼にオークランドの町を少し案内してもらったのですが、自分にはその当時、大げさかもしれないですが、あまりにも美しいこの町が天国のように見え、これもルーファー氏からのオファーを受けこの国に来た理由のひとつでもありました。

そんなこんなで、オーストラリアリーグで3シーズンプレーをした後、2003年に現役を引退したのですが、現

役中からコーチとしてかかわっていた WYNRS になかば当然のように正式にコーチとして働きはじめ、今に至ります。

2000年にオーストラリアにわたり、早いもので現役プレーヤーとして3年、コーチとして3年、気がつけばすでに6年も海外にいることになります。

その間、何度も日本には帰国をしているし、こちらにすんでいても日本食には困らないので、日本を恋しいと思ったことは一度もありません。また、日本にいつれ帰るのかこのままこちらに永住するのか、今はまったく予想できません。ただ、「やりがいのあることを楽しくやっていきたい」という信念のもと、一日一日必死にやっ
ていこうと思っているので、そういう意味では、幸いなことに今は充実した毎日を過ごしていると思っています。

このコラムが最初で最後にならないよう、がんばって続けていきたいと思いますので、皆様のご期待！

みや

